

授業科目(ナンバリング)	解剖生理学実習(IA213)			担当教員	熊井 まどか		
展開方法	実習	単位数	1単位	開講年次・時期	2年・前期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
生体の正常な構造を学ぶことは、構造に対応する機能を理解する上で重要である。解剖生理学ⅠとⅡで学んだ器官の肉眼的な形態や微細構造について、動物体、人体模型、骨格模型及び組織標本の観察を通して理解を深めることを目的とする。							① ⑩ ⑪
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価比率	
専門力	生体の正常構造が説明できる。 生体の肉眼的な形態や微細構造をスケッチできる。 生体の構造と機能を関連させて考えることができる。 実験動物及び実験機器を適正に取り扱うことができる。			・定期試験 ・レポート ・小テスト ・実習態度・実習への取り組み		60% 10% 10% 5%	
情報収集、分析力	適切な文献等を選択し、調べることができる。			・レポート		10%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	班員と協力し、自分の役割を果たすことができる。 必要に応じて助言を求めることができる。			・実習態度・実習への取り組み		5%	
多様性理解力							
出席				受験要件			
合計				100%			
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験の成績を60%、レポートを20%、第5回目及び第10回目を行う小テストの成績を10%で評価する。 ・定期試験は、図説、筆記式、穴埋め式、○×式等を組み合わせた形式とし、臓器の位置関係、肉眼的形態、組織構造の理解度、構造に対応する機能が説明できるかどうかを評価する。 ・レポート(スケッチ)は毎回実習終了時にチェックを行い、授業内でフィードバックする。レポート返却後、誤っているところは必ず訂正する。 ・レポートは、臓器の形態や体内における位置関係、組織の微細構造の正確性についてA~Dの4段階評価を行い、D判定は再提出とする。1回でも未提出の場合、レポート点は無いものとする。 ・小テストは、実習の復習として臓器や組織の構造・機能の理解度を評価し、授業内で解説を行う。 ・定期試験、小テスト及びレポートの誤字・脱字は、減点対象とする。 ・実習態度・実習への取り組みは、積極的な実習態度や自主学習の取り組み、光学顕微鏡の取り扱いの習熟度、動物慰霊祭への出席等を総合的に評価する(10%)。 							
授業の概要							
解剖学実習では、動物体(ラット)を解剖する。動物体及び骨格模型を用い、臓器の形態や体内における位置関係をスケッチし、理解する。組織学実習では、光学顕微鏡を用いて組織標本の観察を行い、臓器を構成する細胞や組織の微細構造をスケッチし、理解する。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分とする。							
教科書・参考書							
教科書：第4版「管理栄養士を目指す学生のための解剖生理学テキスト」岩堀修明著(文光堂)、担当教員作成実習書 参考書：適宜紹介する							
指定図書：第4版「管理栄養士を目指す学生のための解剖生理学テキスト」岩堀修明著(文光堂)							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<ul style="list-style-type: none"> ・実習に該当する範囲の教科書を事前に読んでおくこと。 ・他人に依存せず、積極的に実習に取り組むこと。 ・特別な事情を除き無許可での途中退室は、認めない。不適切な態度の受講者は、出席として認めない。 ・実習中のスマートフォンの不必要な使用は、厳禁とする。 ・動物慰霊祭に必ず出席すること。 							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	解剖学実習 ラットの胸部	胸腺, 心臓, 呼吸器の解剖・観察・スケッチ	教科書 p84～91, 104～113, 196～203 の予習 胸腺, 心臓, 呼吸器の復習 レポートの訂正
2	解剖学実習 ラットの腹部 1	消化器の解剖・観察・スケッチ	教科書 p164～187 の予習 消化器の復習 レポートの訂正
3	解剖学実習 ラットの腹部 2	泌尿器, 生殖器の解剖・観察・スケッチ	教科書 218～239, 242～259 の予習 泌尿器, 生殖器の復習 レポートの訂正
4	解剖学実習 ラットの頭部	脳, 眼球の解剖・観察・スケッチ	教科書 p274～299, 310～325 の予習 脳, 感覚器の復習 レポートの訂正
5	解剖学実習 人体の骨格	小テスト (臓器の位置関係, 肉眼的形態) 骨格模型の観察・スケッチ	教科書 30～49 の予習 骨格系の復習 レポートの訂正 小テストのやり直し
6	組織学実習 上皮組織	重層扁平上皮 (皮膚の表皮), 単層円柱上皮 (胆 嚢), 多列線毛上皮 (気管), 移行上皮 (尿管) 標本の観察・スケッチ	教科書 p16～21 の予習 重層扁平上皮, 単層円柱上皮, 多列 線毛上皮, 移行上皮の復習 レポートの訂正
7	組織学実習 結合組織	密性結合組織・疎性結合組織 (皮膚), 骨組織 (緻密骨) 標本の観察・スケッチ	教科書 p20～25, p302～311 の予習 密性結合組織, 疎性結合組織, 骨組 織, 皮膚の復習 レポートの訂正
8	組織学実習 筋組織	骨格筋, 心筋, 平滑筋標本の観察・スケッチ	教科書 p24～25, 54～57 の予習 骨組織, 筋組織の復習 レポート訂正
9	組織学実習 神経組織	脊髄標本の観察・スケッチ	教科書 p24～27, p274～299 の予習 脊髄, 脳の復習 レポートの訂正
10	組織学実習 消化器系 1	小テスト (各組織の構造) 食道, 胃標本の観察・スケッチ	教科書 p164～170 の予習 食道, 胃の復習 レポートの訂正 小テストのやり直し
11	組織学実習 消化器系 2	小腸, 大腸標本の観察・スケッチ	教科書 p170～177, 182～187 の予習 小腸, 大腸の復習 レポートの訂正
12	組織学実習 消化器系 3 内分泌系 1	肝臓, 膵臓標本の観察・スケッチ	教科書 p152～155, p176～187 の 予習 肝臓, 膵臓の復習 レポート訂正
13	組織学実習 内分泌系 2	甲状腺 (濾胞上皮細胞, 濾胞傍細胞), 副腎 (副腎皮質, 副腎髄質) 標本の観察・ スケッチ	教科書 p142～151 の予習 甲状腺, 副腎の復習 レポート訂正
14	組織学実習 内分泌系 3 生殖器系 1	精巣標本の観察・スケッチ ・精細管, 生殖細胞, 間質細胞	教科書 p242～249 の予習 精巣の復習 レポートの訂正
15	組織学実習 内分泌系 4 生殖器系 2	卵巣標本の観察・スケッチ ・卵胞, 黄体 子宮標本の観察・スケッチ ・子宮内膜～筋層	教科書 p248～259 の予習 卵巣, 子宮の復習 レポートの訂正
16	定期試験		